

令和 8 年 度

山口大学大学院人間社会科学研究科(修士課程) 人文科学専攻

入学者選抜学力検査問題

試験区分	一般入試
教科・科目名	専門科目(日本・中国言語文学)

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙及び下書用紙の中を見てはいけません。
- 2 出題科目、ページ範囲、解答用紙及び下書用紙の枚数は、下表のとおりです。

出題科目	ページ範囲	解答用紙枚数	下書用紙枚数
中国語学	1～2	2	2

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、解答用紙及び下書用紙の汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 試験開始後、すべての解答用紙に受験番号及び氏名を記入してください。
- 5 解答はすべて解答用紙の指定された解答欄に記入してください。
- 6 問題冊子の余白は適宜使用してください。
- 7 各問題の配点は200点満点としたときのものです。
- 8 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。

I 次の文章は、中国語が近代に至って日本語を経由して西洋諸語から取り入れた“譯名”(翻
訳借用語)に関して述べたものです。これを読んで、次の問 1、問 2 に答えなさい。なお、
設問の都合上、下線を引いた箇所があります。(配点：140 点)

著作権保護の観点から掲載しておりません。

(王力『漢語史稿』、中華書局、『王力全集 第一卷』所収、2013 年)

*原文にあった脚注の番号は削除した。

問 1 [] で括った範囲について、全文を日本語に訳しなさい。(配点：100 点)

問 2 文中の下線部の記述に当てはまる中国語の“新詞”の例を、任意に 5 語挙げなさい。

解答は繁体字・簡体字のいずれも可とする。(配点：40 点)

Ⅱ 次の(1)～(6)について説明しなさい。

(配点：60点)

- (1) 会意文字
- (2) 『爾雅』
- (3) 声、韻、調
- (4) 量詞
- (5) 官話
- (6) 結果補語